

エリーニ ニュースレター vol.15

15号 2019(令和元年) 5月 発行



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



エリーニユネスコ協会



ユネスコ協会

大阪市中央区備後町3-6-2KFセンタービル Tel.06-6264-4455

2018
12/2

第19回 上町台地未来遺産フェスタ 「なにわ歴史シンポジウム」
—幕末維新 大阪の150年・大阪の文明開化—



大阪歴史博物館

幕末の大坂防衛 —天保山・堺・楠葉台場の現状—

阪南大学 国際観光学部教授

来村多加史

忘れられた大阪の外国人居住地
—川口居留地と大阪の文明開化—

桃山学院資料室室員

玉置栄二

第五回内国勸業博覧会とは何だったのか
—明治人が見た近未来都市 大阪—

大阪市史編纂所・資料調査会調査員

古川武志

パネルディスカッション

幕末維新 大阪の150年 —大坂の文明開化—

明治維新の年から数えて150年が経った今、近代国家の形成期である幕末・明治期の歴史を振り返ろうと、日本中で明治維新150年記念プロジェクトが展開されています。

大阪の150年を振り返る歴史シンポジウムでは、東アジアにおいては日本がいち早く封建社会から近代国家への転換を成功させた理由のひとつ「危機意識」から『幕末の大坂防衛—天保山・堺・楠葉台場の現状—』

明治維新と呼ばれる時代には、七つの港市に外国人居留地が設置されました。そして、経済・文化・風俗などにさまざまな面で日本人に計り知れない影響を及ぼし、近代国家形成の礎になったことを振り返ることから

『忘れさられた大阪の外国人居住地—川口居留地と大阪の文明開化—』

明治人が見た近未来都市 “大阪” の確立、近代的思想・文化・都市構造Ⅱ
20世紀型都市 第五回内国勸業博覧会を検討していただき現代都市の意味・構造、アミューズメントなどについて考える

『第五回内国勸業博覧会とは何だったのか?』

歴史によって自己を認識し、自己を見つめ直し、失敗のない安定した経済や政治状況が保たれるようになれば、人類の進化が進むのではないかと考える方々がお集まり下さり盛り上がりしました。深く感謝しております。(滝北由子)。